

英語2C (English 2C)					担当教員
					教授 野崎 亜紀子
科目群	開講期	授業形態	単位数	必修等	
外国語	2年次 前期	講義	1.5単位	選択	

【概要】

本講義は、医療・医薬研究における生命・医療倫理上の問題について、英文の文献（特に時事的なニュース記事）を通して学びます。中学・高校までで学習しておくべき基本的な文法事項を前提とした上で講義を展開し、生命・医療倫理の世界の動向を知り、考え、自らの意見を構築します。講義には毎回課題を課し、これを踏まえた小テストを実施します。講義では英和・英英の辞書が必携です。

【授業の一般目標】

英文テキストを「英語講義の英文テキスト」としてでなく、批判的思考を行う対象とできるようにすること。英英／英和辞書を使いこなすことが出来るようになること。以上が本講義の目標です。

【準備学習(予習・復習)】

毎回課題を提示するので、個人・グループで課題提出および発表の準備等が必要です。また基本的な文法事項を前提とした上で講義を進行するので、それらの準備が必要となります。

【学習項目・学生の到達目標】

No	学習項目	担当教員	学生の到達目標
1	「英語2C」を学ぶために	野崎	本講義の概要を確認し、講義の基本方針、進め方、取り組み方を理解する。
2	テキストを読み、聴き、話す	野崎	(1)英語を字面で読むのではなく、その内容を理解できる。(2)語彙を蓄える。(3)内容を理解し、簡潔に発表できる。
3	同上	野崎	同上
4	同上	野崎	同上
5	同上	野崎	同上
6	同上	野崎	同上
7	同上	野崎	同上
8	中間まとめ	野崎	これまでの内容について、中間まとめを行います。
9	テキストを読み、聴き、話す	野崎	(1)英語を字面で読むのではなく、その内容を理解できる。(2)語彙を蓄える。(3)内容を理解し、簡潔に発表できる。
10	同上	野崎	同上
11	同上	野崎	同上
12	同上	野崎	同上
13	同上	野崎	同上
14	同上	野崎	同上
15	総括・まとめ		

(書名)

(著者・編者)

(発行所)

教科書 日々生じるニュースの中から厳選したテキストを講義内で指示します。

参考書 必要に応じて、提示・配布します。

【成績評価方法・基準】

成績評価は、課題および講義の取り組み（辞書の使用状況、小テスト、講義内での質疑、課題提出）状況、期末試験結果により総合的に評価します。

【オフィスアワーなど担当教員に対する質問等の方法】

オフィスアワー：金曜5限；授業内容に関する質問がある場合には研究室（育心館4F）に直接来るか、または、メール [a-nozaki@mb.kyoto-phu.ac.jp] でも受け付けます。出張等でオフィスアワーを持ってないときもありますので、メール等で前もって尋ねて下さい。